

## 第11回埼玉県危機対策会議 知事訓示

八潮市中央一丁目の県道交差点中央付近の陥没により、男性1名が乗ったトラックが落下する事故発生から1週間以上が経った。

昨日、県民の皆様をお願いをさせていただいた、午後2時から5時までの水の使用自粛については、12市町、120万県民、事業者のご協力をいただいた。改めて心から感謝申し上げる。

皆様のご協力をいただき、時間帯を設けての水使用自粛に関するご協力は、一定程度効果があったが、その一方で廃止された農業用水のボックスカルバートの崩落可能性が高まり、消防からはこのままでは本格的な救出活動ができないという見解が示された。

このボックスカルバートの撤去作業に伴い、避難を呼びかける区域を設定し、協力をお願いをすることとなったので、避難をされる方々に対しては寄り添った対応をお願いしたい。

また、皆様のご協力をいただいたおかげで、超狭小空間点検ドローンによる下水道管渠内の確認ができるようになり、キャビンらしきものを発見した。

引き続き、ドローンを使用して巻き込まれた方の消息等の確認を急いでいただきたいと思います。また、救出作業を担っていただく消防を初めとする関係機関と協力をして、今後の対応策を迅速に検討願いたい。

今後、県民の皆様には昨日のようなお願いをさせていただく可能性もあるので、その際にはご協力をお願い申し上げます。

重ねてにはなるが、本事故に伴い、被害に遭われた方々にお

見舞いを申し上げるとともに、被害の拡大防止やその影響を最小限にするよう、県として全力を尽くしていく。

また、職員においては、引き続き、国や市町村、消防、警察、ライフライン事業者だけではなく、あらゆる関係機関との連携を密にし、様々な側面から地域を支えるよう、ワンチームでの対応をお願いします。

最後に、国土交通省、消防庁、自衛隊等の国や日本建設業連合会をはじめとする企業、団体の皆様のご協力に感謝するとともに、県民の皆様には大変ご迷惑をお掛けするが、引き続きご理解とご協力をよろしくをお願いします。

以上。